

なんば広場 幹事会議事メモ

日時： 2025年1月10日(金)16:00~17:20

場所： 河原センタービル 3階大会議室

参加： 戎橋筋商店街 青木氏、山本氏  
なんさん通り商店会 木村氏、木本氏(途中退出)  
高島屋 藤原氏、井原氏  
南海電鉄 寺田氏、平木氏、入江氏、大前氏、廣田氏、稲元(記)  
HBP 泉氏、岸本氏

1. 今週の論点

(1) 【報告】ほこみち区域導入について

(廣田氏より説明)

・なんば広場において、2024年12月26日付でほこみち区域が指定され、法制度に基づき道路を活用できるようになった。今後の流れとしては、指定されたほこみち区域を運用する事業者が公募により決定される予定である。

・ほこみち事業者による占用開始は、当初2025年4月を目指していたが、後ろ倒しされる可能性が高くなっている。この遅延に対応するため、大阪市と準備委員会の間で締結されている協定の延長が検討されている。

・協定が延長される場合、文案をご確認いただき準備委員会の承認をいただいた上で、構成員の代表として南海と大阪市で締結するという流れが発生する。(入江氏)

・今回のほこみち区域導入による変化は、イベントを実施できる主催者・内容の制限が緩和されたことである。民間団体も主催に立つことができ、企業PRといえる協賛広告を広場に掲出できるようになった。(入江氏)

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

・現状締結している協定の締結期間はいつまでか。(藤原氏)

→2025年3月31日までである。(入江氏)

・CYUJOにほこみち区域導入の旨は伝えたのか。(木村氏)

→伝えた。(入江氏)

・なんば広場のイベント受け入れルールが緩和したことについて告知してはどうか。

(木本氏)

→告知をしたいところであるが、準備委員会として受け入れるルールや3か月前締め切り等の理由から公式にイベントを受け入れることが難しい。(岸本氏)

→4月、5月、6月に開催予定のイベントについては、新事業者が確定してからやり取り

を進めるのでは間に合わないため、現段階で準備委員会が受付を引き受け、新事業者に引き継ぐ運用をとれるよう、大阪市と協議をしている。(入江氏)

→維持管理協力金は誰が受け取るのか。(木本氏)

→イベント当日の事業者である。(入江氏)

## (2) 【意見交換】 委員会の開催日について

(廣田氏より説明)

- ・公募が出てからの方が委員会の開催がより有意義だと考えているため、当初予定していた1月17日(金)の開催を延期してはどうかと考えている。

⇒委員会は2月7日(金)15時に延期する。(その後再調整中、未定)

## (3) 【意見交換】 2024年度収入の地域還元の使用用途について

(岸本氏より資料の通り説明)

- ・大阪市との協定期間内に使い切る必要がある残額 2,760 万円の使用用途について、議論していただきたい。

(確度が高い使用用途:完成記念式典、清掃、保管倉庫、机椅子、台車、台車加工、プランターパネル、風速計、オリーブ、ステージ目隠し、通行量調査)

### ●清掃

- ・2社で相見積もりをとり、清掃会社を判断してはどうかと考えている。
- ・次回幹事会で方針を固めるのでは、完成記念式典までに清掃を完了させることが難しい。今後の意思決定についてはメールにてご相談させていただきたい。
- ・コーティングは、3月末までに実施できる場合、大阪市の工事費用内で実施する方針である。

### ●保管倉庫、机椅子追加購入、台車、台車加工

- ・マルイに協力いただき、マルイ内で倉庫を確保できる方向である。それに伴い、机 41 台椅子 122 脚追加購入してはどうかと考えている。また、机椅子の収納、搬入搬出の安全性向上と効率化のため、台車 5 台の購入と台車加工を実施してはどうかと考えている。

### ●プランターパネル設置

- ・警察指導のもと設置している広場について説明する看板の見栄えを高めてはどうかと考えている。

### ●風速計について

- ・2社で相見積もりをとっている最中である。
- ・広場の構造上、無料のサービスでは風速を予測しにくい状況である。風が強い日には机椅子を撤収する必要があるため、より正確に風速を計測できる機器・サービスの導入を検討してはどうかと考えている。

### ●ステージ目隠し

- ・イベント実施時に御堂筋からの見えがかり防止のために、幕を張る必要がある。

●通行量調査

- ・イベント会社への営業資料として活用するために調査してはどうかと考えている。

●音響機器

- ・質の高い音響機器を使用してもらうことで騒音苦情の発生を防ぐことが目的である。
- ・購入の判断材料の1つとして、1月16日14時から機器の現地確認を行う。

●記念式典

- ・府知事・市長の予定を確認中であるが、3月28, 29, 30, 31日のいずれかで実施される可能性が高い。

・第一部ではセレモニーを実施し、第二部に広場の空間を活用した桜による空間演出を核としたイベントを実施してはどうかと考えている。(神事はセレモニー前になんさん通り北区間で実施。)

●イベント分電盤

- ・ほこみち制度に明記されている占有物件に分電盤の記載が無く、すぐには設置困難。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

- ・音響機器のメーカーについて教えてほしい。(青木氏)  
→L-Acousticsである。(岸本氏)
- ・音響機器の設置方法はどのように考えているのか。(木本氏)  
→可動式のため、イベントごとに貸出を予定している。(岸本氏)  
→運用方法についても併せて検討する必要がある。(木本氏)
- ・風速計はどのようなサービスなのか。(木本氏)  
→月額で支払い、サービスを楽しむ形を想定している。(岸本氏)  
→継続的にかかる費用についても考える必要がある。(木本氏)  
→継続的な費用も含めて見積書を取寄中である。(岸本氏)
- ・音響機器や風速計などの資産を購入し、社会実験②の事業者とならなかった場合、どうするのか。(井原氏)  
→残予算が余った場合も準備委員会に残すことはできないため、公募に落ちる可能性があるとしても、本格運用時に使える物品の購入を検討するのは一つの手だと考えている。(入江氏)  
→年度末で清算が必要のため、資産は持つておかない方が良いと考える。(木本氏)
- ・資産を持つのではなく、式典を豪華にするのはどうか。(木村氏、木本氏、青木氏)
  - ・なんば広場のイメージアップに繋がる質の高い催事をすべき。(山本氏、木本氏)
  - ・桜を置くなら、夜の装飾についても検討してほしい。(井原氏)
  - ・現場の取り回しはプロリニアに依頼するのはどうか。(入江)
- なぜCYUJOではないのか。(井原氏)  
→公募に関連する作業に専念してほしいという意図がある。(入江氏)
- ・通行量調査については、既存のデータも活用して調査する必要がある。(山本氏)  
→検討している通行量調査は、これまで調査していないデータを取る。(岸本氏)

(結果)

⇒完成記念式典の予算を上げて、風速計、音響機器は今回見送る。

⇒完成記念式典の取り回しはプロリニアに依頼し、企画内容は現在提案を受けているものをベースになんば広場のイメージアップに繋がる質の高いものを実施する。

⇒机椅子の購入(台車購入・加工を含む)、プランターパネル設置、オリーブ購入、ステージ目隠し、通行量調査については実施の方向で進める。特殊清掃については、2社目の見積書が届き次第、メール等で意見集約のうえ決定する。

⇒自転車対策については、既に予算取りをしている150万円の枠内で実施する。

#### (4) 【意見交換】ベトナムイベント維持管理協力金について

(入江氏より説明)

- ・12月末に主催者側が払う意向を示した105万6千円の入金があった。
- ・主催者側の状況を鑑みて、残額約240万円の請求を放棄するのはどうかご意見伺いたい。
- ・会計処理としては、税務面を考慮してキャンセル料収入として105万6千円の収入を計上してはどうか。

(結果)

⇒105万6千円のキャンセル料をもって解決すること及び会計処理について了承。

#### (5) その他

- ・献血日程について

2月1日(土)、11日(火)、15日(土)、22日(土)、23日(日)を予定している。

- ・自転車押し歩き啓発について

1月24日、幹事会后とする。

#### 2. 広場のイベント予定

- ・1/16(木)：大阪府市喫煙ルール改正啓発／主催：大阪府健康づくり課

#### 3. 今後の日程

- ・1/24(金) 13:00～15:00 幹事会 @準備委員会事務所(河原センタービル)

以上